

(7) 電池交換について

■ ご注意

- コントローラパネル面の電池切れLED（赤色）が点灯しましたら、すみやかに電池交換を実施して下さい。
- このままの状態でも内部メモリをバックアップする場合、常温で約1週間を経過しますとプログラムが消えてしまいますので、ご注意下さい。
- 1週間以内に電池交換ができない場合は、電源を入れた状態（キースイッチを入れて”実行”または、”設定”ブロック位置にて、コントローラに通電状態）にしておいて下さい。
- 電池交換を電源を切断した状態で実施しますと、内部に記憶された品種プログラムがすべて消え、初期化されますので、電池交換した後も品種プログラムを保持しておく場合は、
  - 1) 電源を入れた状態で電池交換を実施
  - 2) ICカードに品種プログラムをバックアップの2つの方法のいずれかで実施して下さい。
- 電池は専用電池を使用していますので、電池交換を実施する際は、”ANB839”を使用下さい。
- 電池は絶対にショートさせないで下さい。
- 電源投入時、電池電圧検知回路の機能チェックのために”電池切れ”赤色LEDが一時点灯しますが、電池に異常がない場合は、すぐに消灯します。

■ 電池交換の仕方

- ①コントローラの本体電源を入れた状態（または、電源を切断する場合、ICカードにバックアップを実施した後）で、コントローラパネル前面の”内部メモリバックアップ用バッテリー取付け口”の2本のネジを外し、取付板ごと電池を取り外して下さい。
- ②電池とコントローラとを接続しているケーブルのコネクタを外して下さい。
- ③新しい電池のコネクタを極性を間違えないように接続して下さい。
- ④ケーブルをコントローラ本体内に入れ、取付け口をネジ締めします。

■ 補修用交換電池について  
品番：ANB839

